

多忙な11月を受験生はどのように過ごしたらよいか

開倫塾

塾長 林 明夫

1. おはようございます。開倫塾塾長の林明夫です。今朝も「開倫塾の時間」をお聴きいただき、ありがとうございます。
2. 先週、日銀総裁の黒田さんが 80 兆円の金融緩和政策を行うことを発表しました。そのため、日本の株価が非常に値上がりしています。なぜこのような緩和政策を行うことにしたのかといいますと、これはあくまでも私の個人的な考えですが、いろいろなことで安倍内閣の支持率が下がっているため、このままでは内閣が失速して日本の経済も失速してしまうので、この時期に日銀としてできることとして金融緩和政策を行ったのだと思います。その結果、株価が一時大きく上がったわけです。この決定がよかったのか、そうでなかったのかは 10 年後、20 年後を見てみないとわかりませんが、政治家も日銀総裁も一所懸命にやっています。ただ、それが上手く景気の回復につながればよいのですが、そうでないこともあります。私たちには政治家や政治家が任命した人たちに政治をお任せした責任がありますので、よい場合とそうでない場合とに分けてしっかりとものごとを考えていきたいと思っています。
3. さて、この間あるところで勉強させていただいたのですが、100 歳以上を迎える方が 2050 年には 70 万人を超えるそうです。私もその中の一人に入りたいと思っていますので、放送をお聴きの皆さんも 100 歳以上を目指していただきたいと思っています。そのためにも、公的なお金をあまり使わずに済むような健康な生活が送れるように共にがんばりましょう。
4. 話は変わりますが、この番組は高校入試に臨む中学 3 年生も対象にしています。ですから、今日は、主に中学 3 年生に向けて「これから入試までの期間をどのように過ごしたらよいか」というお話をさせていただきます。中学 3 年生は実に忙しい毎日を送っています。例えば、英語検定 3 級や準 2 級の面接試験(2 次試験)が明日 8 日にあります。また、漢字検定が今月の中旬にあります。さらに、志望校を決めるときの参考にする偏差値の出る模擬試験もあります。中でも一番大変なのは、下旬にほとんどの中学校で実施される定期試験だと思います。2 学期制の学校はそうではありませんが、3 学期制の学校ではその結果で 2 学期の成績が決まるからです。これらに加えて、音楽祭や文化祭が行われる学校もありますので、非常に多忙です。
5. そのような中で自分を見失わずに 1 つ 1 つをこなすにはどのようにすればよいかをお話します。大事なことは、今やるべきことをすることです。例えば、英語検定の 3 級や準 2 級の面接試験を受ける方は、2 ~ 3 日前からその勉強を一所懸命に行います。それをしながら過去の試験に出題された問題を繰り返し解いたり、自分の不得意なところを何度もやり直したりします。このようにすると、

英語の面接試験に強くなります。

日本漢字能力検定協会が行っている漢字検定は、3級は中学3年修了程度、4級は中学2年修了程度、準2級は高校1年修了程度となっています。ですから、漢字検定を受ける方は自分の学力にふさわしい級の合格、漢字が得意な方は少し上の級の合格を目指して一所懸命に勉強して力をつけることが直前に適した勉強方法です。

定期試験を受ける場合は、英語、数学、国語、理科、社会、音楽、美術、技術・家庭、保健体育などあらゆる教科の学期分の学習内容を復習して、よい点数が取れるようにします。

また、部活動を受ける方は部活動を、音楽コンクールに出る方はその練習を一所懸命に行うことです。ちなみに、今月は音楽コンクールなどの文化的な行事がたくさんあります。そこで指揮をする方もいれば、演奏をする方、コーラスをする方もいます。コーラスの一員であるならば、よいコーラスができるようにみんなで協力することが大事です。

このように、そのときにすべきことを1つ1つ丁寧に丁寧にいき、それぞれを確実に身に着けることが大事です。すると、それらが渾然(こんぜん)一体となって学力向上に結び付き、人格も磨かれます。

6. 中でもこの時期に受験生として最もやったほうがよいのは、自分の意志で長時間勉強することです。ハードという言い方が適切かどうかはわかりませんが、ハードな勉強をしないと成績は伸びません。ですから、長時間のハードな勉強をして自分なりの学力を身に着けることです。これは、社会に出てからとても役に立ちます。

この長時間のハードな勉強は、受験のときだけでなく、高校や4年制の大学・2年生の短期大学、3年生の専門学校などで学ぶときにも必要です。また、学校を卒業して社会に出たあとも、学んで身に着けなければならないことは山ほどあります。そのときにも長時間のハードな勉強が必要になりますので、その準備だと思って受験勉強に励んでいただきたいと思います。また、学校での生活の1つ1つをきちんと行くと、上の学校に進学したあとも社会に出たあとも役に立ちます。ですから、今やっていることに一所懸命に取り組んでいただきたいと思います。

7. ところで私は、「一所懸命」という言葉が好きです。「ショ(ウ)」の漢字表記には2通りあります。1つは、一生涯の「生」を使ったものです。これは新しい表記で、昔は「所」を使っていました。私は、いろいろなことに取り組む場合は「1つの所で命を懸けるくらい熱心にものごとを行う」という意味の「一所懸命」のほうがふさわしいと思い、その書き方にしています。

8. 受験生は中学3年生も高校3年生も本当に忙しくて、1日があつという間に終わってしまいます。今行っている勉強はこれからの人生にとって役に立つものばかりですので、1日1日を丁寧に丁寧に過ごして、充実した中学校生活・高校生活を送っていただきたいと思います。

今日は、中学3年生を中心に11月という一番忙しい時期をどのように過ごしたらよいかについてお話をさせていただきました。全員の皆さんが充実した1日1日を送っていただけますよう、お願いいたします。